

令和2年度 岡山県立岡山支援学校 学校評価書 別紙

(評価は、A：目標を上回った B：ほぼ目標どおり C：目標を下回った)

アンケートはA：十分できている（80%以上） B：ほぼできている（79～60%） C：あまりできていない（59～30%） D：まったくできていない（30%未満）で回答

| 学校経営目標 | 具体的計画 | 本年度の評価項目 | 自己評価 | | |
|-------------------------------|---|---|---|---|------|
| | | | 本年度の達成状況 | 評価 | 総合評価 |
| 1 児童生徒一人一人の個性や特性を大切にした教育活動の推進 | <p>(1) 教育内容、指導方法の工夫・充実</p> <ul style="list-style-type: none"> 教科等・自立活動・キャリア教育の視点で授業計画を立て、「育てたい力」を明確に位置付けた授業を行う。ICT機器等の積極的な活用。一貫性・系統性のある授業。(＝分かる授業) 育成する資質・能力を踏まえた授業を展開するとともに、自立活動と各教科の関連を整理し、学習効果の最大化を図る。(＝自立活動と各教科の関連を整えた授業) <p>(2) 指導力の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> 若手教員と先輩教員が共に育つことができるようなOJTシステムを構築し、指導技術の確実な伝承を行う。 | <p><保護者アンケート></p> <p>①学校(授業)に行くことを楽しみにしている。</p> <p>②小・中・高・卒業後まで見通した教育活動を行っている。</p> <p>③個に応じた目標のもとで、指導・支援を受けながら学習している。</p> <p>④お子様の学習について、分かりやすく評価している。</p> <p>⑤特別支援教育についての知識・技能を持つ教職員から指導・支援を受けている。</p> <p>⑥学校からの便り(学年通信・進路だよりなど)・ホームページなどで、学校の様子が分かるようにしている。</p> <p><職員アンケート></p> <p>①児童生徒が進んで学習に取り組めるように工夫・改善をしている。</p> <p>②小・中・高・卒業後を見通した教育活動を行っている。</p> <p>③個別の指導計画で、個に応じた目標にもとづいて、指導・支援をしている</p> <p>④児童生徒の学習について、通知表(個別の指導計画)で適切に評価している。</p> <p>⑤特別支援教育についての専門性を身に付けている。</p> <p>⑥学校からの便り(学年通信・進路だよりなど)・ホームページなどで、学校の様子が分かるようにしている。</p> | <p>・保護者アンケートの①から⑥全ての項目の肯定的な回答(AとB)が96%以上で、項目①は100%であった。</p> <p>・職員アンケートでは、①から④、⑥の項目の肯定的な回答が90%以上、⑤の項目の肯定的な回答は、85.2%であったが、肯定的な評価が向上している。この2か年でプラス18.1%伸びている。</p> | <p><保></p> <p>①A</p> <p>②A</p> <p>③A</p> <p>④A</p> <p>⑤A</p> <p>⑥A</p> <p><職></p> <p>①A</p> <p>②A</p> <p>③A</p> <p>④A</p> <p>⑤A</p> <p>⑥A</p> | A |

| | | | | | |
|---------------------------------|---|---|---|---|----------|
| <p>2 児童生徒の自立と社会参加を目指した教育の推進</p> | <p>(1) 地域連携と地域貢献</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域関係機関との連携を重視し、地域での学習や貢献活動を進め、児童生徒の社会生活に役に立つ機会を多く設定する。 ・肢体不自由教育特別支援学校として児童生徒とともに何が地域貢献につながり、自己肯定感を高められるか再度検討する。 ・交流及び共同学習の進め方を校内研究の中身の一部として進める。 | <p><保護者アンケート></p> <p>⑦お子様のニーズに応じた進路に関わる情報を提供し、相談活動を行っている。</p> <p>⑧校外の様々な分野の方や公共の施設などを利用して教育活動を行っている。</p> <p>⑨学んだことを家庭生活や地域生活で生かせるような教育活動を行っている。</p> <p><職員アンケート></p> <p>⑦児童生徒のニーズに応じた進路に関わる情報を提供し、相談活動を行っている。</p> <p>⑧校外の様々な分野の方や公共の施設などを利用して教育活動を行っている。</p> <p>⑨学んだことを家庭生活や地域生活で生かせるような教育活動を行っている。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・保護者アンケートでは、⑦から⑨の項目すべてで肯定的な回答が 80%以上ではあるが、昨年度より C・D 評価が増えている。特に項目の⑧は肯定的な回答が大幅に減少している。 ・職員アンケートでは、⑦から⑨の項目で肯定的な回答が 80%以上であったが、保護者アンケートと同様に⑧の項目は厳しい評価となっている。C・D 評価を合わせると 17%になっている。 | <p><保></p> <p>⑦ A</p> <p>⑧ A</p> <p>⑨ A</p> <p><職></p> <p>⑦ A</p> <p>⑧ B</p> <p>⑨ A</p> | <p>A</p> |
|---------------------------------|---|---|---|---|----------|

| 学校経営目標 | 具体的計画 | 本年度の達成基準 | 自己評価（最新） | | |
|-----------------------------------|--|--|--|---|------|
| | | | 本年度の達成状況 | 評価 | 総合評価 |
| 3 児童生徒が健康で安全な学校生活を送るための教育と教育環境の充実 | <p>(1) 健康教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日常の健康管理や安全管理の情報を共有（見える化を図りながら的確な危機管理対応を行う） ・ 保護者との合意形成を適切に図りながら医療的ケアを確実に行うとともに、校内体制や環境整備を図る。 ・ 人権やプライバシーの尊重、いじめの認知と予防、個人情報の保護を徹底する。 <p>(2) 安全・安心な教育環境の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 施設設備の整備と、隣接する施設や地域と連携しながら防災体制の推進を図る。 | <p><保護者アンケート></p> <p>⑩病気やけがなどの時の対応を適切にしている。</p> <p>⑪安全で安心な環境を整えている。</p> <p>⑫災害に備えた取り組みを行っている。</p> <p>⑬いじめの早期発見・防止に努め、一人一人の人権を尊重した指導・支援を行っている。</p> <p><職員アンケート></p> <p>⑩健康管理（医療的ケアを含む）及び病気やけがなどの対応を適切にしている。</p> <p>⑪安全で安心な環境を整えている。</p> <p>⑫災害に備えた取り組みを行っている。</p> <p>⑬いじめの早期発見・防止に努め、一人一人の人権を尊重した指導・支援を行っている。</p> | <p>・ 保護者アンケートでは、⑩から⑬の項目すべてで肯定的な回答は 95%以上であったが、昨年度には見られなかったD評価の回答があった。</p> <p>・ 職員アンケートでも、⑩から⑬の項目すべてで肯定的な回答は 95%以上であった。</p> | <p><保></p> <p>⑩ A</p> <p>⑪ A</p> <p>⑫ A</p> <p>⑬ A</p> <p><職></p> <p>⑩ A</p> <p>⑪ A</p> <p>⑫ A</p> <p>⑬ A</p> | A |
| 4 特別支援教育についての理解推進とセンター的機能の充実 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 特別支援教育コーディネーターを中心に、校内外のニーズに応じた支援を行うとともに、公開講座や研修会等を計画的に開催する。 | <p><保護者アンケート></p> <p>⑭お子様のことについて、医療や福祉等関係機関と連携を図りながら指導している。</p> <p><職員アンケート></p> <p>⑭児童生徒のことについて、医療や福祉等関係機関と連携を図りながら指導している。</p> | <p>・ 保護者アンケートでは、⑭の項目の肯定的な回答は 90%以上であったものの、昨年度よりは厳しい評価である。</p> <p>・ 職員アンケートでは、⑭の項目の肯定的な回答は 99%であった。</p> | <p><保></p> <p>⑭ A</p> <p><職></p> <p>⑭ A</p> | A |